

第13回当別町史編さん委員会 会議概要

日 時：令和4年10月24日（月） 午後2時

出席者：（事務局）長谷川総務部長、佐藤総務課長、五東主幹、村田係長、藤原主査、
下村社会教育係長、倉田歴史研究専門員、(株)須田製版担当者
（委 員）竹田委員長、松尾副委員長、白井委員、野口委員、大口委員、曾川委員、
大畑委員

1 開 会 佐藤総務課長

2 挨拶 竹田委員長

3 議 事

(1) 町史の発行部数について

事務局より、発行部数と販売価格について提案し、協議の上、委員会の意向として、発行部数を700部、販売価格を5,000円とすることに決定した。

主に以下のとおり協議を行った。

・発行部数700部のうち、配布部数を400部程度ということだが、どういったところに配布するのか。

⇒ 道内の市町村及び図書館、町内の学校、町内会等に配布する。

・町史にCDRは付属するのか。

⇒ CDR付属での販売。配布するものについては、CDR無しでの配布の予定。

・販売の希望が想定よりも多くなり、発行部数が足りなくなった場合は増刷するのか。

⇒ 基本的には、町史のデータを町のホームページに載せて、そこから見てもらうことで対応することを予定している。

(2) 町史原稿の校正について

主に以下のとおり協議を行った。

【第3部 第7章 文化と宗教 初校】

○第1節 文化財

・個人名の字句について、疑義があったため確認する。

・当別神社裏遺跡 2行目 「遺跡の一部が破壊され」とあり、破壊という表現について再考する。

・「石狩川」文学碑 6行目 「当別町公民館（現当別町体育館）」とあるが、公民館と体育館は別の建物であり、（現当別町体育館）を削除する。

・〈補遺〉【映画「大地の侍」】 3行目「当別町役場に、当時寄贈された16mmフィルムが一本だけ保存されていた」とあるが、岩出山町にも存在するため、「一本だけ」を削除する。

- ・埋れ火の塔 2行目 塔の建立者について、会社名等を除いた個人名のみ表記とする。
- ・当別町開拓記念保護樹木 国土防災技術北海道株式会社の保全作業について簡略化して記載する。
- ・当別文化協会の加盟団体の表を記載する。
- ・文化活動グループに当別短歌会も記載する。
- ・あそ雪の広場 1行目 主催者の表現について修正する。

○第2節 宗教

- ・各神社について、創立日、創立時の総代氏名の記載の必要性について検討する。
- ・各神社について、崇敬者数の記載は削除し、氏子世帯数のみとする。
- ・個人名、神社名等の字句について、疑義があったため確認する。
- ・「全久寺（対雁 41）/会館（幸町 41）」 11行目から埋れ火之塔建立の記載があるが、仏教会にも同じように記載されているため、全久寺のほうを削除して、仏教会の方を残す。
- ・仏教会 19行目「○○○○氏（元●●）」の表現を「●●○○○○氏」もしくは「○○○○●●」という表現とする。

4 その他

- ・今回渡す原稿は、以下のとおり。

第2部 第4章 現代の当別町 26 ページ分

第3部 第5章 社会的インフラストラクチャーの整備 16 ページ分

次回会議の日程を12月上旬とし、閉会した。